

日本建築学会東北支部研究報告集 目次
計画系

発表時間 1人11分（発表8分 質疑応答2分 交代1分）

日 時：2022年6月19日（日）

会 場：オンライン（Zoom）

9：30～10：36

環境工学Ⅰ【司会者 西川 竜二（秋田大学）】

A-1 浸水被害を受けた戸建住宅の浸水後の復旧方法と真菌濃度に関する事例調査

-令和3年8月に発生した佐賀県六角川周辺地域を対象として-

○長谷川 兼一（秋田県立大学）、中谷 岳史

A-2 高齢者施設の室内環境改善のための設計・運用に関する調査研究

（その6）入所者や職員の住まい方や温冷感に関する冬期実測調査

○竹内 仁哉（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一

A-3 脳卒中死亡に関連する住環境要因に関する調査研究

その8 住宅の温熱環境と高齢者の健康との関連に関する基礎的検討

○池田 修平（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

A-4 地域資源活用に資する木造アトリエの環境性能に関する調査研究

その1 室内温熱環境調査の概要と冬期調査の結果

○小原 豪太（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

A-5 秋田県内の高性能住宅を対象としたCASBEE-戸建（新築）による環境性能評価

○前田 亘輝（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

A-6 住宅における低湿度環境が健康に及ぼす影響に関する研究

-乾燥による自覚症状に関するWeb調査と自覚症状・生理反応に関する被験者実験-

○田村 成（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉、松田 賢

11：00～12：06

環境工学Ⅱ【司会者 長谷川 兼一（秋田県立大学）】

A-7 温湿度環境が皮膚含水率に及ぼす影響に関する被験者実験とメカニズムの検討

○小林 春斗（東北大学）、松橋 佳菜未、高橋 旺大、高木 理恵、後藤 伴延

A-8 冬季死亡増加率と地域の気象・住宅環境に関する統計分析

○西川 竜二（秋田大学）

A-9 太陽視赤緯・均時差計算法の改良-松本の方法（2022年改）

○松本 真一（秋田県立大学）

A-10 サーカディアンリズムの調整を促進する透明3D採光装置に関する研究

○川口 朱理（東北大学）、小林 光

A-11 応答係数を用いたインフルエンザの感染リスク評価手法に関する研究

-教室におけるインフルエンザの感染リスク評価への適用-

○武田 結（東北大学）、佐藤 碧、後藤 伴延

A-12 絵画における雨の描写に関する研究

○岡田 誠之（東北文化学園大学）

13 : 00~14 : 17

計画Ⅰ【司会者 小藤 一樹（八戸工業大学）】

B-1 豪雪地域における木造住宅の長寿命化の研究

～青森県弘前市（相馬・城東地区）における持続可能な住宅の提案～

○小野 葉月（東北芸術工科大学）、山畑 信博

B-2 郊外ニュータウンにおけるニュータウン再生手法に関する研究

－福岡県宗像市のひのさと48を事例に－

○李 一諾（九州大学）

B-3 職員へのアンケート調査によるサービス付き高齢者向け住宅の実態把握と課題に関する研究

その1 職員の評価によるサ高住の建築特性の分析

○王 健嬌（日本大学）、山田 義文

B-4 過疎化が進む地域における高齢者の視点から見たバリアフリー環境に関する研究

－福島県猪苗代町を対象として－

○栗崎 聖崇（日本大学）、山田 義文

B-5 学校の機能と立地状況からみたバリアフリーの実態調査

－仙台市内の小中学校を対象として－

○草野 まい（東北工業大学）、谷本 裕香子

B-6 ドイツ建築におけるパッシブデザイン手法と空間デザイン

－「a+u」2011年1月号～2020年12月号の事例を対象として－

○関根 千恵（滋賀県立大学）、込山 敦司

B-7 現代茅葺構法の施工に関する研究

－岡山県真庭市蒜山「GREENable HIRUZEN」サイクリングセンターを対象として－

○保本 浩希（山形大学）、濱 定史

14 : 30~15 : 47

計画Ⅱ【司会者 山畑 信博（東北芸術工科大学）】

B-8 宮城県加美町工芸藍學舎・醸造蔵の変容プロセス

○黒井 唯花（東北工業大学）、大沼 正寛

B-9 登米市南方町大嶽山興福寺の文化資産と活用管理コミュニティ

○細浦 大夢（東北工業大学）、大沼 正寛

B-10 地方駅周辺における商住地区の形成・変容過程に関する比較考察

○糠塚 凧（東北工業大学）、佐藤 優作、大沼 正寛

B-11 地方都市における移転した病院周辺の開発の変遷

その1 ー八戸市民病院

○野辺 阿瑠真（八戸工業大学）、小藤 一樹

B-12 災害危険区域の土地利用における文化的アクティビティの可能性

- 荒浜のめぐみキッチンを対象として -

○遠藤 天夢（仙台高等専門学校）、坂口 大洋

B-13 復興まちづくりにおける産業用地整備に関する研究

- 名取市閑上地区を事例として -

○青山 愛華（仙台高等専門学校）、坂口 大洋

B-14 山形県遊佐町における行政による空き家利活用の事業展開の変遷とその要因

○李 雪（秋田県立大学）、高橋 樹凜、山口 邦雄

9 : 30~10 : 25

計画Ⅲ【司会者 永井 康雄（山形大学）】

B-15 花巻城本丸御殿の研究（1）

○中村 隼人（八戸市博物館）

B-16 花巻城本丸御殿の研究（2）

○中村 隼人（八戸市博物館）

B-17 絵図に見る白石城大櫓の形状変化

○中尾 七重（山形大学）

B-18 旧仙台藩人首の近代和風建築・佐伯家住宅について

○大友 侑果（東北工業大学）、中村 琢巳

B-19 上山市武家屋敷三輪家における建築様式と架構の分析

○富岡 悠人（文化財建造物保存技術協会）山畑 信博

10 : 50~11 : 45

計画Ⅳ【司会者 中尾 七重（山形大学）】

B-20 庄内藩酒井家御霊屋に関する研究

～唐門について～

○阿部 奈和（山形大学）、永井 康雄

B-21 新庄市五日町に所在する熊野神社について

○山口 凜太郎（山形大学）、永井 康雄

B-22 小杉山吉祥院円満寺の建築について

○永井 康雄（山形大学）、山口 凜太郎

B-23 東北本線新田旧駅舎について

○斎藤 広通（仙台工業高校）、伊藤 則子

B-24 宮城県の恩賜郷倉について

○斎藤 広通（仙台工業高校）、今村 信一

13 : 00~13 : 44

計画Ⅴ【司会者 内山 隆弘（東北大学）】

B-25 大正中期～昭和戦後期における宮城県庁の建設技術者について

- 近代都道府県庁の土木・建築系技術者に関する歴史的研究 -

○崎山 俊雄（東北学院大学）

B-26 旧山辺街道における古民家の分布とその価値評価

○芹澤 菜月（東北芸術工科大学）、志村 直愛

B-27 戦時期日本における建物疎開の政策立案過程に関する制度史的研究 その1

防空総本部文書『建物疎開戦時住区に関する資料』の概要と事業対象都市の変遷

○齋藤 駿介（京都大学）

B-28 宮城県美術館の現地存続運動にみる多様な価値対象

- 公園のような美術館 -

○小山 結菜（東北工業大学）、大沼 正寛

14 : 10~15 : 05

計画VI【司会者 崎山 俊雄（東北学院大学）】

B-29 栃木県立美術館の構想と設計の過程について

○鈴木 ひなた（日本大学）、速水 清孝

B-30 明治期の仙台市川内地区周辺での都市整備における石材利用の様相について

○内山 隆弘（東北大学）

B-31 丹下健三研究室による香川県営一宮団地と香川県におけるスターハウスの展開」

○海老澤 模奈人（東京工芸大学）

B-32 宮内の町の近代化に関する研究

○石澤 思（山形大学）、永井 康雄

B-33 旧山寺ホテルの建設経緯と平面構成の変遷について」

○推名 浩斗（山形大学）、濱 定史

以上